

案件概要表

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	ベトナム社会主義共和国
2. 案件名	実践的な建設技術の習得によるベトナムファンラン地域の人材育成事業
3. 事業の背景と必要性	対象地域では、企業が求めるスキルについて学ぶ機会が限られており、スキルを身につけていないために安定した収入を得られる職を求めるのが難しい現状がある。就職先が限られていることもあり、対象地域唯一の省立職業訓練校では生徒の就職率は6割程度となっている。職業訓練校からは比較的高収入が見込まれる自動車整備業や建設業及びリゾート業の分野に注力することで、就職率を高めたいというニーズがあり、特に建設分野についてはベトナムでの建設需要が拡大し技術力を備えた人材が求められているものの、職業訓練校では生徒の就職率を上げるための実践的な教育教材や指導できる教員が不十分である。そこで建設関係技術者を有する学び舎つばさに職業訓練校の教員と生徒が実践的な建設技術の習得をできるように支援を求められた。
4. プロジェクト目標	実践的な建設技術を習得した教員が育成される
5. 対象地域	ニントアン省ファンランタップチャム市
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	ニントアン省立職業訓練校建設コースの教員5名、生徒80名
7. 生み出すべきアウトプット及び活動	<p><アウトプット></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ベースライン調査により建設分野の実態・ニーズが把握される。 2. 教員5名が企業ニーズに即した建設技術を習得する。 3. 教材策定委員会を発足し、より実践的な教材とカリキュラムが作成される。 4. 作成された教材・カリキュラムを活用した指導が可能となる。 5. 建設コースで5Sを実践できるようになる。 <p><活動></p> <ol style="list-style-type: none"> 1-1 ニントアン省・ホーチミン市の建設分野の就職実態調査を行う。 1-2 ニントアン省の建設業界の雇用状況や労務環境を調査する。 1-3 教員5名のインターンシップ先を選定する。 1-4 ニントアン省およびホーチミン市にて就職時に必要とされる人材や技術について企業から聞き取り調査を行う。 1-5 日本とベトナムの建設技術の違いについて調査を行う。 1-6 在校生から就職希望等のヒヤリングを行う。 1-7 現行カリキュラムを修了予定の生徒に技能照査を実施する。 2-1 教員5名に建設知識能力試験を実施する。 2-2 試験結果と面談を踏まえて各教員が強化する分野(施工技術、構造設計、意匠設計、BIM、設備設計)を決定する。 2-3 教員5名に5分野(施工技術、構造設計、意匠設計、BIM、設備設計)の研修を実施する。 2-4 インターンシップ計画(案)を作成し、受入企業と合意の上、インターンシップを実施する。 2-5 インターンシップ中の教員のモニタリング・評価を実施する。 3-1 教材策定委員会を発足する。 3-2 各分野の研修結果の報告会を行う。 3-3 生徒に理解しやすく指導に適した教材の内容を検討し、カリキュラム案と教材案を作成する。 3-4 指導可能な10単元の教材・カリキュラムを完成する。

	<p>4-1 3-4 で策定した教材・カリキュラムに基づき模擬授業を行い教授法のモニタリングをする。</p> <p>4-2 模擬授業を元に改善案を検討し、教材・カリキュラム・教授法に反映する。</p> <p>4-3 教材・カリキュラムをもとに生徒に授業を実施する。</p> <p>5-1 教員 5 名に 5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）の研修を行う。</p> <p>5-2 教員 5 名と 5S の実施計画を作成する。</p> <p>5-3 実施計画にもとづき校内で 5S 活動を実践する。</p>
8. 実施期間	2022 年 3 月 25 日～2025 年 2 月 28 日
9. 事業費概算額	9,999,000 円
10. 現地カウンターパート	ニントアン省立職業訓練校
II. 実施団体の概要	
1. 団体名	特定非営利活動法人 学び舎つばさ
2. 活動内容	日本とベトナム・カンボジアの一般市民・企業向けの異文化交流会や、ベトナムの日本語学校の運営を通じ、両国の人材交流、人材育成を実施